

進路だより 第8号



令和 6 年 12 月 19 日
愛媛県立北宇和高等学校

2 学期も終わり、2024 年も残り数日になってしまいました。新年を迎えるとまもなく 3 学期が始まります。3 学期は「次のステージへの準備期間」です。自分と向き合う時間を持ち、自分の進路について考え、できる限り情報収集をして備えましょう。受験科目や小論文、面接の有無を調べ、早期対策を！

長期休業中は、今しかできない良い経験を積む絶好の機会です。視野を広げ自分を成長させるために、新しいことに挑戦したり、ボランティアや地域の行事に参加したり…あなたは何に挑戦しますか。

先輩の声



12 月になると、大学等の総合型選抜や学校推薦型選抜による合格発表があります。見事合格を勝ち取った 3 年生へのインタビューを掲載します。1、2 年生に向けたメッセージも掲載していますので、進路選択や進路実現の参考にしてください。

聖カタリナ大学 健康社会学部現代人間学科 総合型選抜（普通科生徒）

① どうしてその学校・学科を選んだのですか？

社会福祉学に興味を持っていました。現代人間学科には、自分が学びたい学問をしっかりと学べるだけでなく、1 年次にはさまざまな学問を幅広く学べるという点に興味を持ち、選びました。また、取得したい資格に向けて、勉強ができる環境がそろっているとも感じたからです。

② 入試の内容と対策を教えてください。

内容：個人面接、テーマ型小論文（60 分）

対策：面接練習をさまざまな分野の先生と行い、繰り返し練習しました。小論文では、まず構成を理解し、文字数に気を付け、過去の問題を解きました。

③ 受験は何が大変でしたか？

面接ノートに書いた答え方を暗記してそのまま答えようとするあまり、言葉を思い出そうとして詰まってしまうことがあり、苦戦しました。また、練習をしていくうちに、先生方からいただくアドバイスを全て取り入れるのが大変でした。

④ 1 年生、2 年生に対して今の時期からやっておけばよいと思うことは何ですか？

早い段階から面接ノートを作成しておいたほうが絶対に楽になると思います。また、興味のある分野を日頃から調べ、進路決定にいち早く近づけるようオープンキャンパスなどにも参加しましょう。

進路に関する活動報告

小論文講演会

12月5日（木）に小論文講演会が行われました。ベネッセコーポレーションの明石光広先生にお越しいただき、小論文の書き方について50分間お話ししていただきました。

まず、企業が求める力とは何か、何のために小論文を書くのかといった内容を分かりやすく教えていただきました。

続いて、志望理由書を書く上で必要とされる考え方やコツなどを話していただきました。

それから、小論文と作文の違いや、小論文を書くときの注意点などを教えていただきました。小論文の採点者目線から改善したらよい点や、段落分けや誤字などの表記の注意点、内容や構成の注意点など具体的なアドバイスをしていただきました。



地元企業説明会

12月6日（金）、地元企業の皆様にお越しいただき、地元企業説明会を開催しました。各企業からの説明は15分程度という短い時間でしたが、近隣の地元を支える企業を知る機会が持てました。将来の進路選択の一つのきっかけとしてもらいたいと思います。



<生徒の感想>

- ・3つの企業のお話を聞いて、どの企業も「やりがい」を大事にしている素敵だと思った。
- ・いろいろな企業について詳しく知ることができた。これから将来の仕事について真面目に考えていこうと思える機会になった。
- ・どの企業も自分の会社に誇りを持っていることや、地元に貢献したいという思いが伝わってきた。
- ・丁寧に説明してくださり、とても分かりやすかった。進路実現に向けて今後色々調べていきたいと思った。